

### 新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

大会開催にあたりまして、新型コロナウイルス感染症対策のガイドラインに沿って実施し、安全・安心に参加できるように開催していきます。選手や責任者の皆様には大変ご不便をおかけしますが、ご協力の程宜しくお願いいたします。

なお、ここに述べる感染対策は、必ず感染を防御出来るというものではなく、現段階で得られている知見に基づくものであり、今後の流行状況に応じて随時変更する場合があります。

#### I、大会を開催するにあたって

- 1、各大会は、感染症対策に準拠して開催する。
- 2、各大会は、各会場が定める上限人数を厳守し開催する。
- 3、当面の間、無観客とする。選手1名につき1名の帯同認める。(監督・コーチは帯同者に含む)
- 4、健康状態申告書の項目に該当する場合は、参加の見合わせを求めることを事前に周知する。
- 5、マスク着用(不織布)を義務とし、手指消毒を実施する。
- 6、他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保する。
- 7、十分な換気、卓球台の間隔を空けて設置する。
- 8、卓球台、ボール、カウンターの消毒をする。
- 9、道外選手は事前に感染予防対策(PCR検査。抗原検査等)を行い、証明書を持参の上参加する。

#### II、大会参加にあたって

- 1、体調を自己確認する。(健康状態申告書及び確認書を事前に記入し、会場入り口で受付に提出)
- 2、大会会場入り口にて、マスク等(不織布)の準備、手指消毒する。
- 3、マスク(不織布)は、競技中以外は必ず着用とする。
- 4、他の参加者、主催者スタッフ等とは可能な限り間隔を保つ。(観覧席又はデッキを待機所とする)
- 5、朝の練習は当面の間中止する。※状況を見て練習可能の場合、要項・ホームページで通知する。
- 6、大きな声での会話は控える。応援は拍手のみとする。
- 7、更衣室、トイレは密にならないよう気を付ける。
- 8、敗戦選手は、基本帰宅する。
- 9、大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに報告する。

#### III、試合中の注意事項

- 1、握手などの身体を接触させる挨拶は行なわない。
- 2、ラケット交換は見せるだけにする。 ※競技中は、マスクを外しても構わない。
- 3、卓球台の上で手を拭いたり、ボールやラバーに息を吹きかけたりしない。
- 4、シューズの裏を手で拭かない。
- 5、タオルの使用は卓球台にかけず、自分のバック又は飲み物等の上に置く。  
指定場所があればそれに従う。
- 6、汗が卓球台に落ちた時は、審判カゴにあるペーパータオル等で拭く。